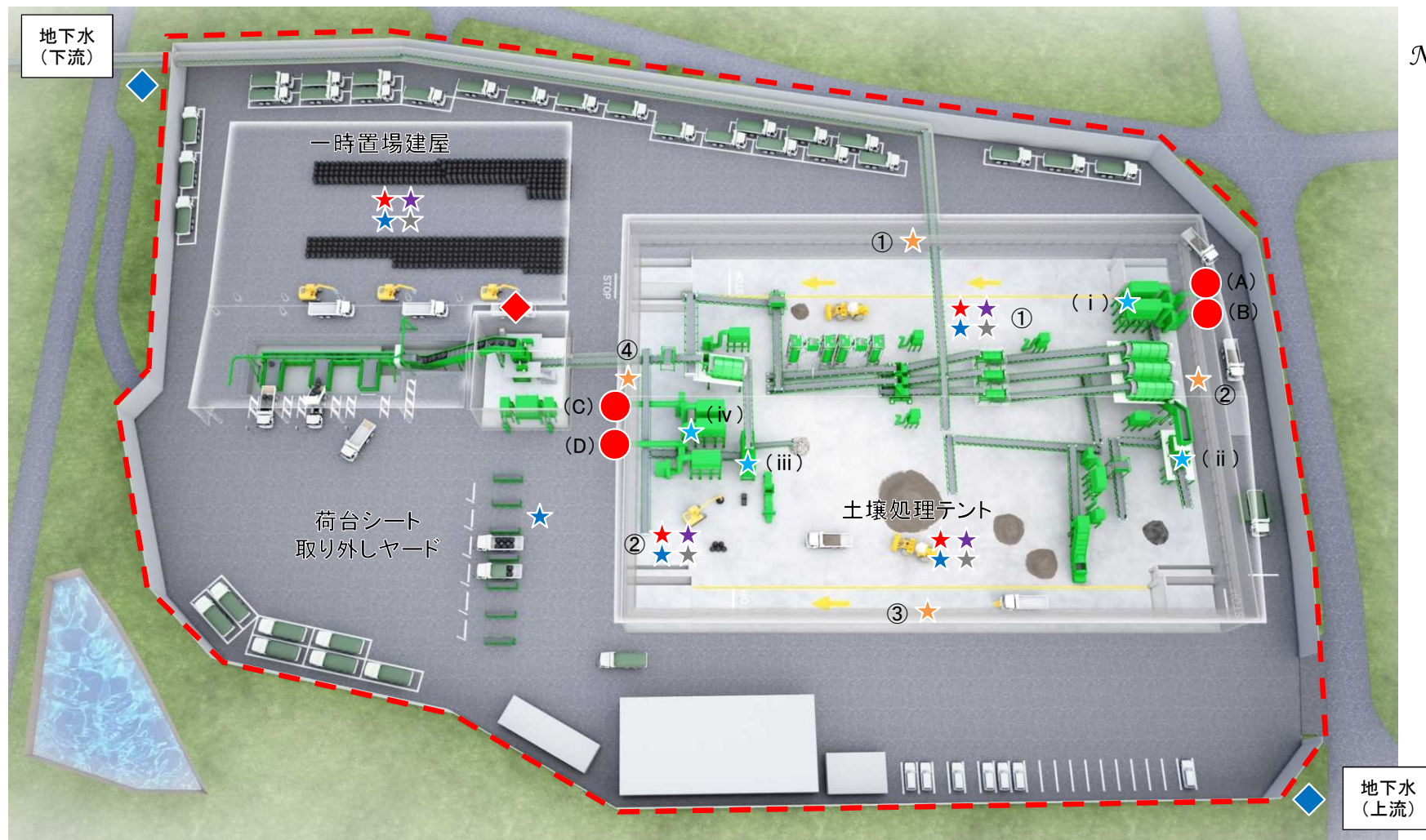


受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)



★:施設の位置



【凡例】

◆: 地下水中の放射能濃度等

★: 粉じん濃度

★: 表面汚染密度(床)

---: 敷地境界線

●: 排気中の放射能濃度

★: 空間線量率(作業環境)

★: 表面汚染密度(壁)

◆: 排水中の放射能濃度

★: 空気中の放射能濃度

★: 表面汚染密度(設備)

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年3月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)	放射能濃度 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26 (稼働前)	16	20	ND
	2020/3/5,13 (稼働後)	16	24	ND
下流	2019/7/26 (稼働前)	21	10	ND
	2020/3/5,13 (稼働後)	15	10	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	2020/3/13 (稼働後) 放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.2 Bq/m³、ドレン部： 0.9 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	2020/3/13 (稼働後) 粉じん濃度 (mg/m ³)
①	1.0
②	0.9
土壌処理テント	0.9
一時置場建屋	0.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	2020/3/13 (稼働後) 空間線量率 (μSv/h)
①	0.30
②	0.42
土壌処理テント	0.49
一時置場建屋	0.42
荷台シート取り外しヤード	0.57

★空気中の放射能濃度

測定地点	2020/3/13 (稼働後)	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	ND	ND
②	ND	ND
土壌処理テント	ND	ND
一時置場建屋	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		2020/3/13 (稼働後) 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①	ND
	②	ND
	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
壁	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	ND
	(ii) ベルトセパレータ	ND
	(iii) バリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.03 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年2月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)	放射能濃度 (Bq/L)
上流	2019/7/26	(稼働前)	16	20	ND
	2020/2/6,12	(稼働後)	17	13	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	21	10	ND
	2020/2/6,12	(稼働後)	17	11	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	2020/2/12 (稼働後) 放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：1.0 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	2020/2/12 (稼働後) 粉じん濃度 (mg/m ³)
①	0.6
②	0.9
土壌処理テント	0.5
一時置場建屋	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	2020/2/12 (稼働後) 空間線量率 (μSv/h)
①	0.28
②	0.43
土壌処理テント	0.49
一時置場建屋	0.39
荷台シート取り外しヤード	0.66

★空気中の放射能濃度

測定地点	2020/2/12 (稼働後)	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	ND	ND
②	ND	ND
土壌処理テント	ND	ND
一時置場建屋	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷ Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷ Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		2020/2/12 (稼働後) 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①	ND
	②	ND
	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
壁	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	ND
	(ii) ベルトセパレータ	ND
	(iii) パリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値：0.03 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年1月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)	放射能濃度 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26 (稼働前)	16	20	ND
	2020/1/6,16 (稼働後)	16	12	ND
下流	2019/7/26 (稼働前)	21	10	ND
	2020/1/6,16 (稼働後)	15	8.0	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	2020/1/16 (稼働後) 放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.2 Bq/m³、ドレン部： 0.9 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	2020/1/16 (稼働後) 粉じん濃度 (mg/m ³)
①	0.8
②	0.8
土壌処理テント	1.1
一時置場建屋	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	2020/1/16 (稼働後) 空間線量率 (μSv/h)
①	0.30
②	0.45
土壌処理テント	0.50
一時置場建屋	0.43
荷台シート取り外しヤード	0.56

★空気中の放射能濃度

測定地点	2020/1/16 (稼働後)	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	ND	ND
②	ND	ND
土壌処理テント	ND	ND
一時置場建屋	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		2020/1/16 (稼働後) 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①	ND
	②	ND
	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
壁	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	ND
	(ii) ベルトセパレータ	ND
	(iii) パリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.03 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2019年12月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)	放射能濃度 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26 (稼働前)	16	20	ND
	2019/12/5,11 (稼働後)	17	17	ND
下流	2019/7/26 (稼働前)	21	10	ND
	2019/12/5,11 (稼働後)	18	13	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	2019/12/11 (稼働後) 放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.2 Bq/m³、ドレン部： 1.0 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≤1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	2019/12/11 (稼働後) 粉じん濃度 (mg/m ³)
①	2.0
②	1.5
土壌処理テント	2.7
一時置場建屋	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	2019/12/11 (稼働後) 空間線量率 (μSv/h)
①	0.30
②	0.45
土壌処理テント	0.48
一時置場建屋	0.42
荷台シート取り外しヤード	0.61

★空気中の放射能濃度

測定地点	2019/12/11 (稼働後)	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	ND	ND
②	ND	1.1×10 ⁻⁷
土壌処理テント	ND	ND
一時置場建屋	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		2019/12/11 (稼働後) 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①	ND
	②	ND
	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
壁	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	ND
	(ii) ベルトセパレータ	ND
	(iii) パリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.03 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2019年11月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)	放射能濃度 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/7/26 (稼働前)	16	20	ND
	2019/11/7,13 (稼働後)	15	15	ND
下流	2019/7/26 (稼働前)	21	10	ND
	2019/11/7,13 (稼働後)	23	17	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	2019/11/13 (稼働後) 放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.2 Bq/m³、ドレン部： 0.7 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	2019/11/13 (稼働後) 粉じん濃度 (mg/m ³)
①	1.1
②	1.9
土壌処理テント	0.3
一時置場建屋	0.8

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	2019/11/13 (稼働後) 空間線量率 (μSv/h)
①	0.30
②	0.45
土壌処理テント	0.50
一時置場建屋	0.43
荷台シート取り外しヤード	0.65

★空気中の放射能濃度

測定地点	2019/11/13 (稼働後)	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	ND	ND
②	ND	ND
土壌処理テント	ND	ND
一時置場建屋	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		2019/11/13 (稼働後) 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①	ND
	②	ND
	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
壁	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	ND
	(ii) ベルトセパレータ	ND
	(iii) パリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.03 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2019年10月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)	放射能濃度 (Bq/L)
上流	2019/7/26	(稼働前)	16	20	ND
	2019/10/3,10	(稼働後)	17	10	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	21	10	ND
	2019/10/3,10	(稼働後)	15	7.0	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	2019/10/10 (稼働後) 放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.9 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	2019/10/10 (稼働後) 粉じん濃度 (mg/m ³)
①	0.8
②	1.2
土壌処理テント	0.7
一時置場建屋	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	2019/10/10 (稼働後) 空間線量率 (μSv/h)
①	0.30
②	0.46
土壌処理テント	0.53
一時置場建屋	0.43
荷台シート取り外しヤード	0.76

★空気中の放射能濃度

測定地点	2019/10/10 (稼働後)	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	ND	ND
②	ND	ND
土壌処理テント	ND	ND
一時置場建屋	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		2019/10/10 (稼働後) 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①	ND
	②	ND
	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
壁	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	ND
	(ii) ベルトセパレータ	ND
	(iii) バリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値：0.03 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2019年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)	放射能濃度 (Bq/L)
上流	2019/7/26	(稼働前)	16	20	ND
	2019/9/5	(稼働後)	17	14	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	21	10	ND
	2019/9/5	(稼働後)	16	9.0	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	2019/9/11 (稼働後) 放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.8 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	2019/9/11 (稼働後) 粉じん濃度 (mg/m ³)
①	3.4
②	3.4
土壌処理テント	5.0
一時置場建屋	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	2019/9/11 (稼働後) 空間線量率 (μSv/h)
①	0.32
②	0.50
土壌処理テント	0.63
一時置場建屋	0.43
荷台シート取り外しヤード	0.80

★空気中の放射能濃度

測定地点	2019/9/11 (稼働後)	
	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	ND	ND
②	ND	ND
土壌処理テント	ND	ND
一時置場建屋	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		2019/9/11 (稼働後) 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①	ND
	②	ND
	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
壁	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	ND
	(ii) ベルトセパレータ	ND
	(iii) バリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値：0.03 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2019年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)	放射能濃度 (Bq/L)
	測定日				
上流	2019/7/26	(稼働前)	16	20	ND
	2019/8/20	(稼働後)	16	14	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	21	10	ND
	2019/8/20	(稼働後)	16	9.0	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	2019/8/20 (稼働後) 放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.2 Bq/m³、ドレン部： 0.8 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≤1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	2019/8/20 (稼働後) 粉じん濃度 (mg/m ³)
①	ND
②	0.1
土壌処理テント	0.3
一時置場建屋	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

測定地点	2019/8/20 (稼働後) 空間線量率 (μSv/h)
①	0.37
②	0.58
土壌処理テント	0.53
一時置場建屋	0.46
荷台シート取り外しヤード	0.80

★空気中の放射能濃度

測定地点	2019/8/20 (稼働後) 放射能濃度 (Bq/cm ³)
①	ND
②	ND
土壌処理テント	ND
一時置場建屋	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		2019/8/20 (稼働後) 表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①	ND
	②	ND
	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
壁	①	ND
	②	ND
	③	ND
	④	ND
設備	(i) 集じん機No.14,15	ND
	(ii) ベルトセパレータ	ND
	(iii) パリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.03 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²